

大府市住民税均等割課税世帯給付金(10万円) (申請を必要とする世帯分)申請書(請求書)

大府市長 様

全ての内容に誓約・同意の上、次のとおり給付金を申請します。

表面の「1」から「3」、裏面の「4」、「5」の全てを確認し、「6」に署名しました。

受付年月日	
受付番号	

申請期限 令和6年5月31日(金)

※期限までに郵送でご提出ください(当日消印有効)。

受付	要件1	要件2	要件3	口座	支払

1 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	生年月日	現住所 ※申請日時点の住所
	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	日中連絡可能な電話 ()
	令和5年(2023年) 12月1日時点の住所	<input type="checkbox"/> 同上 <input type="checkbox"/> 下記のとおり住所

2 申請者が属する世帯の状況

No.	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	生年月日	令和5年(2023年) 1月1日時点の住所	令和5年度(2023年度) 住民税の状況
1	(申請者)	本人	/	都・道・府・県 市・区・町・村	(市区町村) <input type="checkbox"/> 課税 { <input type="checkbox"/> 所得割あり <input type="checkbox"/> 均等割のみ } <input type="checkbox"/> 非課税 { <input type="checkbox"/> 未申告 }
2			明・大・昭・平・令 年 月 日	都・道・府・県 市・区・町・村	(市区町村) <input type="checkbox"/> 課税 { <input type="checkbox"/> 所得割あり <input type="checkbox"/> 均等割のみ } <input type="checkbox"/> 非課税 { <input type="checkbox"/> 未申告 }
3			明・大・昭・平・令 年 月 日	都・道・府・県 市・区・町・村	(市区町村) <input type="checkbox"/> 課税 { <input type="checkbox"/> 所得割あり <input type="checkbox"/> 均等割のみ } <input type="checkbox"/> 非課税 { <input type="checkbox"/> 未申告 }
4			明・大・昭・平・令 年 月 日	都・道・府・県 市・区・町・村	(市区町村) <input type="checkbox"/> 課税 { <input type="checkbox"/> 所得割あり <input type="checkbox"/> 均等割のみ } <input type="checkbox"/> 非課税 { <input type="checkbox"/> 未申告 }
5			明・大・昭・平・令 年 月 日	都・道・府・県 市・区・町・村	(市区町村) <input type="checkbox"/> 課税 { <input type="checkbox"/> 所得割あり <input type="checkbox"/> 均等割のみ } <input type="checkbox"/> 非課税 { <input type="checkbox"/> 未申告 }

3 振込口座

※原則、1の申請・請求者の口座とします。
 ※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄の必要事項を記入し、振込先金融機関の口座が確認できる書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) (※「1.申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。)
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座	
金融機関番号	店番			

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は ※欄にご記入ください)	通帳番号 (右詰めでご記入ください)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。	1	/	

(注) 金融機関で口座が作れない等、どうしても口座による受取りができない方のみが現金受領の対象となります。該当の方は、下記□にチェック(✓)してください。現金受領は、申請書提出から1か月程度の期間を要します。受領場所・受取期間は、別途、通知書によりお知らせします。

⇒ 現金受領を希望します(ただし、後日の対応になります。)

裏面も必ずご確認ください。確認事項及び必要な添付書類の説明、署名欄があります。

4

誓約・同意事項

※全ての項目を確認し、口にチェック(✓)してください。

□ 以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 大府市住民税均等割課税世帯給付金(10万円)(申請を必要とする世帯分)(以下「給付金(申請世帯分)」という。)の支給要件(※)に該当します。
※ 給付金(申請世帯分)の支給対象となるには、以下のアからオの要件を全て満たすことが必要です。
- ア 世帯の全員が、令和5年度住民税のうち所得割が課されていない世帯である。
(※ただし、世帯全員が住民税が課税されている他の親族等の扶養を受けている者のみで構成される世帯は除きます。)
- イ 世帯の中に1人以上、令和5年度住民税のうち均等割が課税されている者がいる世帯である。
- ウ 令和5年(2023年)1月1日に、日本国内に住居登録(又は生活拠点)があった世帯である。
- エ 令和5年(2023年)12月1日に、大府市に住居登録(又は生活拠点)があった世帯である。
- オ 別紙「大府市住民税均等割課税世帯給付金の申請にかかる申立書」の要件(※)に当てはまる世帯である。
(※申立ての理由には、DV等による避難、課税内容の変更、死亡・離婚等による世帯の変化があります。)
- ② すでに大府市低所得世帯生活支援特別給付金(7万円追加給付分)や他市町村の同様の給付金(7万円)の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主であった者を含む世帯ではありません。
- ③ 給付金(申請世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、大府市が転入前の市区町村などへ住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ④ 世帯や課税の状況が公簿等で確認できない場合には、大府市からの求めに対して必要な書類等の提出を行います。
- ⑤ この申請書は、大府市で支給決定をした後は、給付金(申請世帯分)の請求書として取り扱います。
- ⑥ 大府市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、申請受理日から2か月後を経過する日までに、大府市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(申請世帯分)が支給されないことに同意します。
- ⑦ 給付金(申請世帯分)の支給後、申請書(請求書)の記載事項について虚偽が判明した場合や、給付金(申請世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(申請世帯分)を返還します。

5

提出書類

全ての項目を確認し、口にチェック(✓)してください。

- 『大府市住民税均等割課税世帯給付金(10万円)(申請を必要とする世帯分)申請書(請求書)』(本書)
※ 必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』
※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、在留カードなどの写し(コピー)をご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』
※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。
- 『大府市住民税均等割課税世帯給付金(10万円)の申請にかかる申立書』
※ 別紙の申立書に申請が必要な理由を記入してください。
・基準日(令和5年12月1日)に大府市に世帯の住民登録がない理由(DV等による避難など)
・世帯構成が変化した理由(死亡、離婚など)
・新たに住民税均等割課税世帯になった理由(課税内容の変更など)

※「4 誓約・同意事項」のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられない場合があります。)

6

署名

本申立ての内容に相違ありません。

令和 6年 月 日

申請者氏名

(署名)